

神戸女子大学古典芸能研究センター―令和6年企画展

華麗なる能扇の世界

〜江戸時代の復元を中心に〜

能楽の扇は舞台上上がるすべての役者が常に携帯し、特に能の主人公にあたるシテにとっては、さまざまな演技に用いる重要な小道具となっています。豪華な能装束とともに演者の姿を美しく引き立てる能扇は、しかしながら消耗しやすく、古い時代の扇は余り多くは伝存していません。今回の展示では、江戸時代の復元を中心に、貴重な能扇と、扇に仕立てる前の扇面画を展示します。現在によりがえった華麗な能扇の美の世界を、心行くまでご堪能ください。なお、この展示は、科学研究費基盤研究(C)「近世期成立能・狂言扇図案の総合的研究」(課題番号: 23K00287)の研究成果の一部です。

期間: 令和6年5月20日(月)～6月28日(金)

時間: 午前10時～午後5時 土日休室

場所: 神戸女子大学古典芸能研究センター展示室

* 期間中、展示品の入れ替えがあります。

神戸市中央区中山手通2丁目23-1 神戸女子大学教育センター2階 TEL: (078)231-1061

<https://www.yg.kobe-wu.ac.jp/geinou/>

